

# 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 10 日

上場会社名 OUGホールディングス株式会社  
コード番号 8041

上場取引所 大証一部  
URL <http://www.oug.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 溝上 源二  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営基盤グループ担当 (氏名) 谷川 正俊

TEL (06) 4804-3034

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 1 四半期	87,592	△ 0.2	70	15.0	194	99.2	55	—
19 年 3 月期第 1 四半期	87,791	△ 1.7	60	△ 78.6	97	△ 71.2	△ 46	—
19 年 3 月期	376,841	—	2,638	—	2,621	—	811	—

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 1 四半期	1	03	—	—
19 年 3 月期第 1 四半期	△ 0	87	—	—
19 年 3 月期	15	10	—	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20 年 3 月期第 1 四半期	97,981	—	19,434	—	19.0	—	346	24
19 年 3 月期第 1 四半期	91,797	—	24,900	—	20.2	—	343	40
19 年 3 月期	89,415	—	25,412	—	21.3	—	355	55

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20 年 3 月期第 1 四半期	△ 2,369	—	△ 4,052	—	6,475	—	3,185	—
19 年 3 月期第 1 四半期	△ 2,359	—	△ 313	—	2,688	—	2,494	—
19 年 3 月期	1,068	—	17	—	△ 433	—	3,132	—

## 2. 配当の状況

	1 株当たり配当金	
	(基準日) 第 1 四半期末	
	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期	—	—
20 年 3 月期第 1 四半期	—	—

## 3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	182,300	1.4	600	1.9	650	7.8	300	—	5	59
通期	380,000	0.8	3,300	25.1	3,000	14.4	1,700	109.6	31	13

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

[ 新規 - 社 除外 - 社 ]

なお、特定子会社以外の異動につきましては、以下のとおりであります。

[ (連結) 新規 - 社 除外 - 社 (持分法) 新規 - 社 除外 1社 ]

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[ (注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。 ]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 中間期の連結業績予想につきましては、平成 19 年 5 月 21 日に公表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日平成 19 年 8 月 10 日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。  
なお、通期の連結業績予想につきましては変更していません。
- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。
- ・ 平成 20 年 3 月期の予想 1 株当たり当期純利益につきましては、当社の子会社である大栄太源株式会社の完全子会社化のための株式交換（平成 19 年 10 月 1 日予定）に伴う自己株式 1,700,014 株、新規発行 260,000 株の割当交付を反映させた平成 20 年 3 月期予想期中平均株式数を基に算定しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期の連結業績は、売上高 875 億 92 百万円（前年同期比 99.8%）とほぼ前年同期並みに推移し、営業利益は 70 百万円（前年同期比 115.0%）、経常利益は、営業利益の増益及び営業外収益の負ののれん償却額が増加したことにより、1 億 94 百万円（前年同期比 199.2%）となり、四半期純利益は 55 百万円（前年同期 46 百万円の損失）となりました。

各事業別セグメントの状況は次のとおりであります。

## （水産物卸売事業）

水産物卸売事業は売上高 872 億 33 百万円（前年同期比 99.4%）とほぼ前年同期並みに推移し、売上総利益率は回復傾向にありますが、物流経費の増加が主因となり、営業利益は 76 百万円（前年同期比 49.6%）と減益となりました。

## （水産物加工事業）

水産物加工事業は売上高 19 億円、厳しい業者間の競争が続くなか、販売価格は低下傾向にあり、コスト増加も影響し、営業損失 47 百万円となりました。

## （養殖事業）

養殖事業は売上高 8 億 41 百万円（前年同期比 143.2%）と増収となり、原価率が改善したことによって営業利益は 49 百万円（前年同期 24 百万円の損失）となりました。

## （その他の事業）

その他の事業は売上高 7 億 97 百万円、営業損失 18 百万円となりました。

なお、前第 1 四半期において「その他の事業」に含めておりました「水産物加工事業」は営業利益に占める重要性が増したため、別掲いたしました。このため、「水産物加工事業」と「その他の事業」の前年同期比については記載しておりません。

また、当社グループは第 3 四半期に売上が集中する季節要因があります。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて 85 億 66 百万円増加し 979 億 81 百万円となりました。主な要因は、たな卸資産の増加 99 億 55 百万円によるものであります。負債は支払手形及び買掛金 62 億 45 百万円、借入金 69 億 42 百万円の増加等により 145 億 43 百万円増加し、785 億 46 百万円となりました。純資産は、連結子会社株式追加取得に伴う少数株主持分の減少 54 億 93 百万円、剰余金の配当と持分法適用会社減少等に伴う利益剰余金の減少 4 億 67 百万円等により 59 億円 77 百万円減少し 194 億 34 百万円（自己資本比率 19.0%）となりました。

キャッシュ・フローの状況については、営業活動においては 23 億 69 百万円の支出となりました。たな卸資産の増加 99 億 55 百万円及び仕入債務の増加 65 億 88 百万円が主な要因となりました。投資活動では投資有価証券の取得による支出 40 億 67 百万円と有形固定資産の取得による支出 2 億 68 百万円等により 40 億 52 百万円の支出となりました。財務活動においては 64 億 75 百万円の収入となりました。これは主に短期借入金及び長期借入金の借入による純収入 69 億 42 百万円によるものであります。

以上の結果、当第 1 四半期末の現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ 52 百万円増加し、31 億 85 百万円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 19 年 5 月 21 日に公表いたしました中間期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日平成 19 年 8 月 10 日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、通期の連結業績予想につきましては変更しておりません。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

なお、特定子会社以外の異動につきましては、以下のとおりであります。

持分法（除外） ㈱奈良魚市（株式の売却により、持分法の適用から除外しております。）

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準、その他影響額の僅少なものについて一部簡便的方法是を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当連結会計年度より、法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月以降取得する有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。

なお、この変更に伴う営業利益、経常利益、四半期純利益に与える影響は軽微であります。

「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（監査・保証実務委員会報告第 42 号 平成 19 年 4 月 13 日）の公表に伴い、前連結会計年度までの役員退職慰労引当金を長期未払金に振り替えております。

## 5. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)		当四半期末 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	2,611		3,259		648	24.8	3,204	
2. 受取手形及び売掛金	32,453		36,873		4,420	13.6	37,946	
3. たな卸資産	27,131		29,216		2,084	7.7	19,260	
4. 繰延税金資産	886		730		△ 156	△ 17.6	671	
5. その他	2,988		2,953		△ 34	△ 1.2	3,023	
貸倒引当金	△ 907		△ 497		409	△ 45.2	△ 495	
流動資産合計	65,163	71.0	72,535	74.0	7,372	11.3	63,611	71.1
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	4,662		4,406		△ 256	△ 5.5	4,420	
(2) 機械装置及び運搬具	1,221		1,256		34	2.8	1,180	
(3) 器具及び備品	185		160		△ 24	△ 13.3	165	
(4) 土地	7,557		7,363		△ 194	△ 2.6	7,363	
(5) 建設仮勘定	—		—		—	—	4	
有形固定資産合計	13,627		13,186		△ 441	△ 3.2	13,134	
2. 無形固定資産	159		176		16	10.6	180	
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	11,362		10,168		△ 1,193	△ 10.5	10,535	
(2) 長期貸付金	1,056		1,192		136	12.9	1,221	
(3) 長期滞留債権	2,736		2,150		△ 585	△ 21.4	2,125	
(4) 繰延税金資産	27		647		620	—	638	
(5) その他	1,161		1,099		△ 61	△ 5.3	1,106	
貸倒引当金	△ 3,498		△ 3,178		320	△ 9.2	△ 3,139	
投資その他の資産合計	12,846		12,081		△ 764	△ 6.0	12,488	
固定資産合計	26,634	29.0	25,445	26.0	△ 1,188	△ 4.5	25,803	28.9
資産合計	91,797	100.0	97,981	100.0	6,183	6.7	89,415	100.0

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)		当四半期末 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	25,260		30,041		4,780	18.9	23,796	
2. 短期借入金	30,207		33,749		3,541	11.7	26,715	
3. 未払法人税等	134		187		52	39.3	437	
4. 未払消費税等	33		28		△ 5	△ 15.9	340	
5. 賞与引当金	740		759		19	2.6	642	
6. その他	3,033		3,301		267	8.8	2,888	
流動負債合計	59,410	64.7	68,066	69.5	8,655	14.6	54,819	61.3
II 固定負債								
1. 長期借入金	3,681		4,119		437	11.9	4,211	
2. 長期未払金	—		422		422	—	—	
3. 繰延税金負債	196		1,324		1,127	573.7	1,365	
4. 再評価に係る繰延 税金負債	446		433		△ 13	△ 2.9	433	
5. 退職給付引当金	2,226		2,090		△ 136	△ 6.1	2,057	
6. 役員退職慰労引当金	524		58		△ 466	△ 88.9	473	
7. 負ののれん	—		1,553		1,553	—	130	
8. 連結調整勘定	160		—		△ 160	—	—	
9. その他	250		478		228	91.5	511	
固定負債合計	7,487	8.2	10,480	10.7	2,993	40.0	9,183	10.3
負債合計	66,897	72.9	78,546	80.2	11,648	17.4	64,002	71.6
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	6,495	7.1	6,495	6.6	—	—	6,495	7.3
2. 資本剰余金	6,033	6.6	6,042	6.2	8	0.1	6,042	6.8
3. 利益剰余金	3,886	4.2	4,295	4.4	408	10.5	4,763	5.3
4. 自己株式	△ 375	△ 0.4	△ 487	△ 0.5	△ 112	29.9	△ 500	△ 0.6
株主資本合計	16,040	17.5	16,345	16.7	305	1.9	16,801	18.8
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価 差額金	3,137	3.4	2,866	2.9	△ 270	△ 8.6	2,972	3.3
2. 繰延ヘッジ損益	150	0.2	141	0.1	△ 9	△ 6.1	100	0.1
3. 土地再評価差額金	△ 807	△ 0.9	△ 783	△ 0.8	24	△ 3.0	△ 818	△ 0.9
評価・換算差額等合計	2,480	2.7	2,224	2.2	△ 255	△ 10.3	2,254	2.5
III 少数株主持分	6,379	6.9	863	0.9	△ 5,515	△ 86.5	6,356	7.1
純資産合計	24,900	27.1	19,434	19.8	△ 5,465	△ 22.0	25,412	28.4
負債、純資産合計	91,797	100.0	97,981	100.0	6,183	6.7	89,415	100.0

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)		当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期)		増減		(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	87,791	100.0	87,592	100.0	△ 198	△ 0.2	376,841	100.0
II 売上原価	82,024	93.4	81,734	93.3	△ 289	△ 0.4	351,051	93.2
売上総利益	5,767	6.6	5,858	6.7	91	1.6	25,789	6.8
III 販売費及び一般管理費	5,706	6.5	5,788	6.6	82	1.4	23,151	6.1
営業利益	60	0.1	70	0.1	9	15.0	2,638	0.7
IV 営業外収益	196	0.2	270	0.3	73	37.4	469	0.1
1. 受取利息	11		7		△ 4	△ 37.5	34	
2. 受取配当金	91		98		7	7.7	126	
3. 賃貸料	55		18		△ 37	△ 66.8	145	
4. その他	38		146		107	280.1	163	
V 営業外費用	159	0.2	145	0.2	△ 14	△ 8.9	485	0.1
1. 支払利息	75		82		7	9.3	313	
2. 賃貸原価	69		1		△ 67	△ 97.5	103	
3. その他	15		61		46	303.7	68	
経常利益	97	0.1	194	0.2	97	99.2	2,621	0.7
VI 特別利益	4	0.0	29	0.0	25	555.8	363	0.1
VII 特別損失	75	0.1	18	0.0	△ 56	△ 75.2	925	0.3
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	27	0.0	205	0.2	178	657.9	2,060	0.5
税金費用	94	0.1	148	0.1	53	56.8	1,288	0.3
少数株主利益	△ 20	△ 0.0	1	0.0	22	—	△ 38	△ 0.0
四半期 (当期) 純利益	△ 46	△ 0.1	55	0.1	102	—	811	0.2

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	27	205	2,060
2. 減価償却費	204	207	868
3. 売上債権の増減額(△は増加)	1,502	1,047	△ 3,379
4. たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 8,088	△ 9,955	△ 217
5. 仕入債務の増減額(△は減少)	4,268	6,588	2,856
6. その他	△ 153	△ 247	△ 763
小計	△ 2,238	△ 2,153	1,423
7. 利息及び配当金受取額	107	105	166
8. 利息の支払額	△ 73	△ 84	△ 319
9. 法人税等の支払額	△ 154	△ 236	△ 201
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,359	△ 2,369	1,068
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得による支出	△ 104	△ 268	△ 544
2. 投資有価証券の取得による支出	△ 282	△ 4,067	△ 532
3. 投資有価証券の売却による収入	6	293	969
4. 短期貸付金の実行による支出	△ 599	△ 593	△ 2,441
5. 短期貸付金の回収による収入	612	567	2,471
6. 長期貸付金の実行による支出	△ 3	△ 1	△ 129
7. 長期貸付金の回収による収入	20	30	89
8. その他	35	△ 12	133
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 313	△ 4,052	17
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増減額(△は減少)	3,626	7,788	1,581
2. 長期借入れによる収入	—	150	2,400
3. 長期借入金の返済による支出	△ 469	△ 995	△ 3,788
4. 自己株式の取得による支出	△ 1	△ 2	△ 160
5. 配当金の支払額	△ 404	△ 402	△ 404
6. 少数株主への配当金の支払額	△ 61	△ 62	△ 61
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,688	6,475	△ 433
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	15	52	652
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,479	3,132	2,479
VII 現金及び現金同等物の期末残高	2,494	3,185	3,132

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期 (平成 19 年 3 月期第 1 四半期)

(単位: 百万円)

	水産物卸売事業	養殖事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高	87,784	587	2,549	90,922	(3,131)	87,791
営業費用	87,630	612	2,615	90,858	(3,127)	87,730
営業利益	154	△ 24	△ 65	64	(3)	60

当四半期 (平成 20 年 3 月期第 1 四半期)

(単位: 百万円)

	水産物卸売事業	水産物加工事業	養殖事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高	87,233	1,900	841	797	90,773	(3,180)	87,592
営業費用	87,157	1,947	792	815	90,712	(3,190)	87,522
営業利益	76	△ 47	49	△ 18	60	9	70

(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)

(単位: 百万円)

	水産物卸売事業	水産物加工事業	養殖事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高	374,265	6,021	4,832	3,261	388,380	(11,539)	376,841
営業費用	372,113	6,203	4,343	3,219	385,880	(11,677)	374,202
営業利益	2,151	△ 181	488	41	2,500	137	2,638

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期 (平成 19 年 3 月期第 1 四半期) 及び当四半期 (平成 20 年 3 月期第 1 四半期) 並びに前期 (平成 19 年 3 月期)

全セグメントの売上高の合計に占める本邦の売上高の割合が 90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前年同四半期 (平成 19 年 3 月期第 1 四半期) 及び当四半期 (平成 20 年 3 月期第 1 四半期) 並びに前期 (平成 19 年 3 月期)

海外売上高は、連結売上高の 10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。